

機能性表示食品対応素材 緑茶抽出物

Green Tea Extract



緑茶抽出物で2種類の機能性表示食品届出を行いました!

食後血糖値の上昇抑制

本品にはエピガロカテキンガレート(EGCG)が含まれます。エピガロカテキンガレート(EGCG)には食後血糖値の上昇をおだやかにする機能が報告されています。

機能性関与成分 エピガロカテキンガレート(EGCG) 140.2mg/日 原料商品名 緑茶抽出物(機能性表示)EGCG40%

- 【目的】 サンプルジュ茶(EGCG含有飲料)の食後血糖値抑制効果の検証
- 【被験者】 20~60歳の健康な男女20名
- 【摂取量】 EGCG摂取グループ140.2mg/プラセボグループ:0mg
- 【結果】 EGCG摂取群の食後血糖値はプラセボ群の値よりも低かった。
- 【結論】 EGCGを含むサンプルジュ粉末茶がヒトの食後血糖値の上昇を抑制することを示した。

BMIの低下

本品にはガレート型カテキンが含まれます。ガレート型カテキンには、脂質の吸収を抑制することにより、肥満気味の方のお腹まわりの脂肪(内臓脂肪、皮下脂肪)や体重の減少を助け、高めのBMIを低下させる機能があることが報告されています。

機能性関与成分 ガレート型カテキン 149.5mg/日 原料商品名 緑茶抽出物(機能性表示)ガレート型

- 【目的】 ガレート型カテキンが豊富な緑茶飲料を食事に摂取すると、中等度の肥満成人の体脂肪が減少するかどうかを確認した。
- 【被験者】 20~65歳の男女126名(BMI25以上30kg/m²未満)
- 【摂取量】 低カテキングループ:149.5mg/高カテキングループ:246.5mg/プラセボグループ:0mg
- 【期間】 12週間
- 【結果】 12週間の時点で低用量群と高用量群の両方で、対照群と比較して内臓脂肪および皮下脂肪面積の有意な減少が見られた。
- 【結論】 高脂肪食中におけるガレート型カテキンを含む緑茶飲料の摂取は、中等度の肥満成人の体脂肪を減少させることを示した。

機能性表示取得について、ぜひご相談ください!

公知貿易の原料をご使用頂いたお客様には、機能性表示取得についてサポートさせていただきます。